



# 園長便り



2021年7月30日発行

セブンスデー・アドベンチスト石川教会附属 石川三育保育園

大きな台風が過ぎ去り、蒸し暑い日々がやってきました。本格的な夏が始まったように感じます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏と聞くと何を思い浮かべるでしょうか。海やプール、花火やスイカなど、ワクワク楽しいイメージがあります。また、今年は1年延期された東京オリンピックも行われています。本来なら、子ども達と一緒に外で遊んだり、オリンピックをみたりと夏を満喫したいところですが、今年の夏は何か心にモヤモヤした思いが募ります。コロナウイルスの影響ですね。ワクチン接種が進んではいますが、未だに多くの方がコロナウイルスに苦しめられています。この夏も緊急事態宣言中ということで、ステイホームが呼びかけられています。せっかく各国の選手たちが一生懸命頑張っているオリンピックも、頭の片隅にコロナのことがよぎり、心から応援できないように思います。

コロナウイルスの影響は保育園にも起こり得ます。7月には園児の感染に伴い休園措置を取りました。その際の各ご家庭での迅速な対応、感謝いたします。このようなことはこれからも起こってくるかもしれません。子ども達にもご家族にも多くの苦労があるかと思えます。不安を感じたり、大変な思いを抱いているかもしれません。またしばらくの間辛抱が続きますが、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

「わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。」  
ヨハネ14：27

これはイエス様の言葉です。わたしたちに平安を与えると約束してくださっています。平安とは、無事で穏やかなこと、心静かに落ち着いていること、という意味です。今の世の中を見渡すと無事ではない状況、心静かに落ち着いてなんていられない状況がたくさんあります。しかし、イエス様は、そのような状況の中にいる私たちの不安や苦労をよく知っていてくださり、このように呼びかけるのです。私たちはこのイエス様の言葉を信じ、イエス様を信頼していく時に、天からの素晴らしい平安を受け取ることができるのです。ぜひ、子ども達と一緒に祈りをさせていただけたらと思います。コロナウイルス終息のために、園児とその家族のために。イエス様は必ず祈りに答えてくださり、たくさんの平安を私たちに与えてくださると思います。今月もよろしくお願いいたします。

石川三育保育園 園長 松下晃大

